

授業改善リーフレットに基づく授業づくりの視点

～学力向上担当・教育支援担当訪問 授業参観・自己評価の視点～

秩父市教育委員会

1 授業の流れ「ちちぶミニマムスタンダードSTEP5」

⇒P.7,P.8

H29 重点項目

- 【つかむ】 本時で身に付けさせたい力を明確にした「課題やめあて」の設定・提示
- 【考える】 児童生徒が思考し、自分の考えをもつ時間の確保
- 【深める・広げる】 他者との考えを比較、共有し、考えをより深める学び合い、話し合いの設定
- 【確かめる】 本時の「課題やめあて」と連動した「まとめ」
- 【振り返る】 児童生徒自身のことばで「自己の学び」について振り返る時間の確保

2 学習規律

⇒P.5

- 授業前の準備の徹底
- 授業の開始時刻（チャイム席）、終了時刻の徹底
- 話す態度（発表の方法、声の大きさ）の確立
- 聞く態度の確立

3 効果的な発問

⇒P.11

- 発問の基礎基本5つのポイント
- 主体的、対話的で深い学びにつながる発問

4 板書とノート指導

⇒P.10

- 1時間の学びの過程（思考の過程）がわかる構造的な板書
- 児童生徒の思考の整理、深化の足跡がわかるノート

5 机間指導

⇒P.12

- 机間指導による個に応じた指導の充実
- ねらいを持った意図的な机間指導

6 家庭学習

⇒P.14

- 授業とリンクした家庭学習
- 家庭学習の（成果の）見届け

7 授業マネジメント

⇒P.6,P.9,P.13

- 主体的、対話的で深い学びの実践（アクティブ・ラーニング）
- 誰にでもわかりやすい授業の実践（ユニバーサル・デザイン）
- ICTの活用

* ページ表示は「小・中学校 授業改善リーフレット チチブチャレンジ」を参照